

福岡の昔話 イノシシと月

脚本・演出 西上寛樹
音楽・振付 西村りな

劇団
IPPO...NIHO... さんぽ

【あらまし】
「大変だ！お月様が元氣ないらしい！」
動物達が広場に集まって相談を始めます。
お月様を元気づけるため、
十五夜の晩に出し物大会をすることになりました。
しかし、浮かない顔のイノシシ。
「イノシシ、僕は何も出来な〜い〜」
ついに泣き出してしまいました…。

福岡の劇団が
福岡の竹を使って演奏し
福岡の昔話を演じます
登山から始まり、山で火を囲んで語り、山へ竹を切りに行く。
役者達が自然を感じ、
山から様々なことを学びながら創りあげた作品です。



劇団
さんぽ
一般
社団
法人

〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町大字植木 184-22
TEL.092-692-1123 FAX.092-692-1120
info@gekidansanpo.com www.gekidansanpo.com

劇団
さんぽ
紹介

子どもも大人も一歩、二歩、「さんぽ！」と
元気に歩き出したくなる
作品を生み出したと
「劇団さんぽ」を立ち上げました。